

新型コロナウイルス感染症に関するお願いについて

新学期が始まりましたが、新型コロナウイルス感染症に対する不安を感じながら生活されていることと思います。

これまで皆さんには、「密閉」「密集」「密接」の「3つの密」が重なる場を回避していただくほか、感染者が増加している地域への往来自粛、「咳エチケット」「手洗い」等の適切な感染予防対策をお願いしてきたところです。

現在、愛媛県は緊急事態宣言の対象区域ではありませんが、国外や県外から感染が持ち込まれたと疑われる事例が相次いでいるほか、ここ数日、県内でも松山市等で感染経路の特定が困難な複数の感染事例が発生しています。

このため、4月13日に、愛媛県知事から、今後、当面2週間、「緊急事態回避」のための行動として、県民に対し不要不急の行動自粛等を徹底するよう強い要請がなされました。

今が、「緊急事態宣言」を回避するための重要な時期です。

本学としても緊急事態を回避するための行動として、皆さんに対して、次のとおり、行動の自粛等を徹底していただくよう、あらためて、お願いします。

1. 「うつらないよう自己防衛」

・自分自身の安全は、自ら守ることが重要です。体調管理をしっかりと行うとともに、「手洗いの励行」等の基本的な感染予防対策を徹底してください。

・「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場所」のいわゆる「3つの密」の条件が重なる場を徹底して回避してください。特に、「3つの密」が重なる場のうち、全国でクラスターが多数発生している「繁華街の接客を伴う飲食店等」への出入りは、徹底して自粛してください。

2. 「うつさないよう周りに配慮」

・できる限りマスクを着用し、たとえマスクの入手が困難な場合であっても、咳エチケットを徹底してください。人と接するときにも、しっかりと距離をとって会話等を行うとともに、自ら「3つの密」となるような機会を作らないでください。

3. 「不要不急の外出自粛」

・緊急事態宣言の対象区域内では、外出自粛要請や休業要請がなされています。感染拡大地域への訪問は、できる限り自粛してください。

・やむを得ず外出する場合も、最低限の生活必需品の購入や、必要な医療機関への受診に限る等、日常生活に支障がない限り、自宅で過ごしてください。

・愛媛県内において、市中感染の可能性が否定できない愛南町（隣接する高知県宿毛市を含む）や松山市を含む中予地域に対しては、特に不要不急の外出自粛が強く求められていることを認識してください。

体調不良の場合には、大学に連絡したうえで自宅待機し、必要に応じて医療機関を受診してください。皆さんは医療人を目指す学生としての自覚をしっかりと持って、適切な行動を取ってください。

令和2年4月14日

愛媛県立医療技術大学 学長 安川 正貴

※https://www.pref.ehime.jp/h25500/kansen/documents/020413chizimessage_1.pdf【県民・事業者の皆様へ「愛媛県内における新型コロナウイルス感染症の状況及びお願いについて」（令和2年4月13日愛媛県知事 中村 時広）】